

熊本震度7の神意と警告（2016年4月15日靈示） 担当:石田昭 2016年9月3日

- 1 現代は神意が伝わりにくい社会になっているが、「天変地異は政治的なメッセージを出している」「今回は被害を少なめにしておいてやった」今後東京を中心に具合の悪いことが続く。
- 2 「HSUを認可しなかった」件は絶対に許さん。別途“祟り”を起こす。次回下村落選か
- 3 安倍総理の心に濁りがある。靖国神社に天皇も総理も参拝できず、海外へ“慰霊の旅”に出てペコペコしても、何の意味もない。参拝していた稻田防衛大臣も外遊、左翼に媚っている。
- 4 安倍総理の「戦後七十年談話」は怒り心頭だ。期待を持った事もあるが、マスコミに負けている、というより中国、韓国、そして歴史音痴のアメリカの支配層に負けている。
- 5 北朝鮮のミサイル発射に何も反応しない“植物人間”みたい。田母神逮捕で左翼に媚を売って、左翼の票を得ようとしている。姑息なやり方だ。蒙古襲来の判断を誤った北条時頼
- 6 惨敗後の自民政権に“驕り”、独裁でも発展なら別だが、左翼化の独裁は意味がない。
- 7 明治維新は「世界の一等国」をつくるためだった。そのために、アジアから「西欧植民地」を追い出した。それをアメリカが嫉妬して妨害したというのが先の大戦の意味である。
- 8 幕末にもたくさん地震があり、幕府に警告を出したが、今も一緒だ。「日本の神々を貶める政権」は許さない。幕府と長州とのせめぎあい、今の政権交代と同じようなものだ。
- 9 財政赤字は自民党の借金だ、国民の借金ではない。年金制度の賦課方式化も自民党の騙し。
- 10 この世は「魂の修行の場」、修行が出来ない場なら“人類消去”も選択肢の一つだ。
- 11 ウラン、石油石炭、ダイヤなど神々が創った、魂修行のためになるものとして創った。ダイナマイトだって同じだろう、“善用”するかどうかの問題だ。脱原発は二流国転落への道
- 12 熊本は日本建国の神々の磁場に近い場所、これで分からなければ総理の地元山口でやる。
- 13 九州の古代王朝にかかわった者は、単なる「民族神」ではなく、「世界神と連動している者」である。「星の転生輪廻」「宇宙正義の確立」までかかわっているものたちである。
- 14 「世界精神」が今日本に来ているということ、「世界精神」の自己実現に逆風をかけている者たちを「許す気はない」。しかし、立党して7年、国民の啓蒙どころか、信者のほうがマスコミに洗脳されて、信仰が薄れている。「いいかげんにせんか」ということだ。
- 15 北朝鮮がミサイルを撃ったなら、「日本のほうもミサイル防衛に踏み込む」というべき。そんな時に元幕僚長を逮捕して、左翼の機嫌取りをするのは、姑息過ぎる。神々はこういう政治は好きでない。官房長官、実現党の家宅捜査は「政党の旗を降ろさせるため」頻繁な台風被害
- 16 今語っているのは一人の考えではない、「日本という国の意思」、「日本の意思の神」だ。
- 17 左翼を恐れて“逃げ回る姑息”さは、幕末の老中の態度と一緒にだ。許しがたいのだ。
- 18 「複合霊の集合体」として意見を述べているが、天御中主、天照大神、その他、国づくりの神々の「意思の集大成」、明治維新を起こした大霊たちの「意見の集約」もある。
- 19 自民政権に対してはもう見放した。事実上の「革命」が必要な時期に来ている。正論を吐くことによって、君達が弾圧されるようなことがあれば私達はこの国を許さない。
- 20 神様がいることを実感しないのなら、実感するところまで、ことは起きます。天変地異
- 21 収録後 総裁：「神国日本を作った勢力」と「明治維新を起こした勢力」が合体しているようだ、まだ「軽いジャブ」なんでしょう。当会はもう少し大きな影響力を持たないとダメ。“神様との契約”に何か違反しているわけで、「人類生存の条件」を作らなくてはいけない。地球上で魂修行をさせていただいているという感謝の意思表示のことか。マスコミのうぬぼれと、政治家の腹黒さは、根本的な意識改革を必要とするレベルに達している。